

高等部 保健体育 2段階 C陸上競技

単元名:「陸上競技(短距離走)」

Iさんの本時の個別の指導目標 (保健体育科2段階)

- ① クラウチングスタートや加速の行い方を理解し、その技能を身に付けることができる。
(知識及び技能)
- ② ペア等でアドバイスを出し合ったり、タブレットの動画を見たりし、記録向上を目指すための方法を見つけ表現できることができる。
(思考力・判断力・表現力等)
- ③ きまりやルール、マナーなどを守り、自己の役割を果たし仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、見通しをもって自主的に運動をすることができる。
(学びに向かう力、人間性等)

資質・能力を育むための指導のアイデア

【指導と評価の一体化】

指導

- ・T1として、T2～T4の先生には、メモや単元案等を渡し、授業の目的・目標・評価の共通理解をもちながら授業に入る。

単元構成

- ・「あれも、これも」と詰め込みすぎない。効率の良いフォームとは何か、ポイントの部分を絞って提示する。



教材



- ・ICTを用いて、振り返る視点を明確にして、自分の走りの課題、友達の走りの課題などを伝え合いながら、技能をさらに意識して取り組めるようにする。

<単元研究会のあと…>

技能向上のために、グループ活動をし、自己や仲間の動きを話し合ったり、工夫したりすることが大切であることを実感しました。グルーピング、情報活用能力、言語能力など、今の生徒にはどのような部分が必要なのかが構想段階で曖昧だったと思います。様々な要因が課題となっているので、保健体育の分野以外にも、他教科の部分も関連させながら授業を考えられるようにしたいです。

